

発 言 通 告 書

令和5年11月28日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 山本智紀

次のとおり通告します。

発言順位	10	受領日時	11月28日 午前 9時 5分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 50 分
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会長	・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	松山市斎場再整備事業の現状について	(1)近年の本市の火葬件数の傾向について問う。 また、今後どのように増加していくと認識しているのか。 (2)本事業をPPP/PFI事業で行うこととしたメリットを具体的に問う。 また「官民対話」において事業者からどのような論議や要望が寄せられ、今後どのように反映させていくのか所見を問う。 (3)レッドゾーンに立地する現在の斎場において、どのような安全確保策を講じているのか。 また新施設における土砂災害や大地震等への対策及び災害時の事業継続について、どのようなことを検討しているのか。
2	「坊っちゃん列車」全便運休についてと今後の本市の持続可能な観光戦略について	(1)本市の観光資源コンテンツとして大きな意味を持つ坊っちゃん列車について ①このディーゼル機関車両が本市内の路面電車として2001年(平成13年)に復元された背景と経緯及び本市が行ってきた支援内容について ②運行開始から今日に至るまで、本市にもたらされた経済波及効果について ③運休に至るにあたり、運営会社から本市に対する事前相談の有無とその詳細について問う。 ④運休の報道発表後の本市の対応と復活の手応えについて (2)現状、本市が認識している課題を問う。 (3)「坊っちゃん列車」再開に向けて、どのような姿勢で、どのような支援に取り組むのか。 (4)今後の本市の持続可能な観光戦略を見据え、宿泊税導入の検討も必要であると考えるが、本市の所見を問う。

